

ゴールデンウィーク最後の休日(5/6)、大宮ソニックシティ鐘塚公園にて埼玉アートフェスティバル2018に参加しました。今回は「SMFアートパーク」というテーマで5人のメンバーがそれぞれ多彩な5つのワークショップを展開。初夏を思わせる汗ばむ陽気の中、大勢のお客様が来場し、各ワークショップも熱気を帯びた、賑やかな1日になりました。(T.N)

WORKSHOP
1

影をつかまえる—私の青空を太陽で描こう—

講師：浅見俊哉

大切なものや身の回りにあるものを使ってカメラを使わないで日光写真を撮影。写真の原理を分かりやすく体験できるのも人気。足の踏み場もないほどのテントの中でしたが、子供たちは気にせず熱中していました。

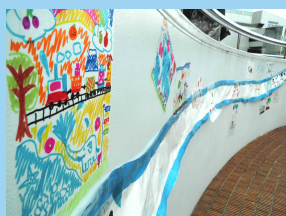
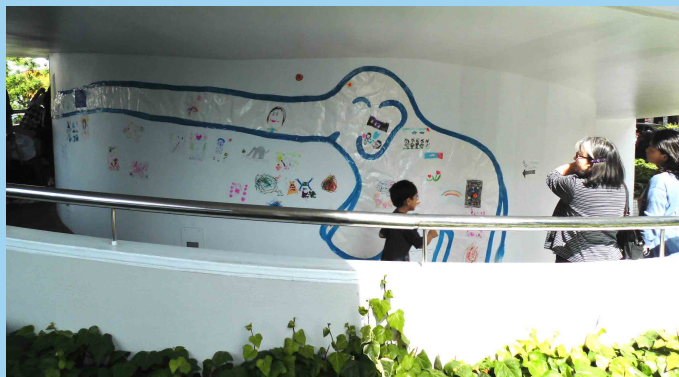


WORKSHOP
3

みんなの絵で街を作るゾウ!

講師：みゃうか

接着できる透明シートに好きな絵を描いて、壁画のゾウのからだや60mもある長〜い鼻の周りに貼り付けて、大人も子供も大はしゃぎ。螺旋状の通路はまるで回廊美術館のようでした。



▲スタッフ全員集合

WORKSHOP
2

お顔をトレース★肖像画

講師：矢花俊樹

大切な人の素顔をどこまで知っていますか？透明シートの上から相手の顔をトレースするというあまり経験のない事に最初は参加者もとどろいていましたが、次第に笑い声があちこちから聞こえて和やかな雰囲気が漂っていました。



WORKSHOP
4

パステルカラーの植木鉢に絵を描いて「明後日朝顔」を育てよう!

講師：チーム明後日さいたま(会員：ミナミカナコ)

植木鉢に絵を描いて、持ち帰って朝顔を育てる、ふたつの楽しさを味わえるワークショップ。種と土、育て方の説明書も入っているので、家で種まきから始められます。オリジナルの楽しい植木鉢が、種まきや花を咲かせるというきっかけになって欲しいという願いが込められています。



WORKSHOP
5

はずして つないで ひもパズル

講師：チーム明後日さいたま(会員：加藤典子)

描いた作品を他の作品とパズルのようにつなげたり、それをはずしたりと、描いた後も遊べるので、自然と笑顔の輪がひろがっていきました。作品を持ち帰ったり、テントにつないで飾ったり、楽しみ方もいろいろでした。



執筆：(T.N)中村隆

編集：SMF広報委員会 発行：Saitama Muse Forum

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1 埼玉県立近代美術館内

問い合わせ：SMF.info@artplatform.jp

SMFは身近な場所でアートを楽しむ支援し再創造するプラットフォームをめざしています。

<http://www.artplatform.jp>

<https://www.facebook.com/Saitama.Muse.Forum/>

SMF
Saitama Muse Forum